

平成19年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	セカンドライフを視野に入れたネットビジネスでの起業支援プログラムの開発およびその実証		
法人名	学校法人日本コンピュータ学園		
学校名 ((2) のみ)	東北電子専門学校		
代表者	理事長 持丸 寛一郎	担当者 連絡先	村上 洋樹 TEL022-227-1844
<p>1. 事業の概要</p> <p><主題・ねらい> 2007年問題等を見据え、日本が世界経済の中で確固とした競争力を維持するためには、中高年の豊富な業務知識とノウハウを生かす道筋づくりが急務である。 本事業では退職後に起業を目指す中高年を対象に、ネットビジネス手法の基本からセカンドライフの利用までを想定したカリキュラムを開発し、必要な能力を育成する。</p> <p><実施内容> ・実施委員会の設置 ・起業支援講座プログラム作成 ・教材作成 ・受講生の募集、選考 ・講座の実施</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>受講生が相互に影響しあい、ビジネスモデルを策定し起業意欲を促したことで、20名の受講生の内、受講前に比べて起業予定(又は検討)事業概要が明確な方が3名から14名、起業予定時期が明確(起業した)な方が2名から8名に増加した。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>中高年退職者の起業を、従来のネットビジネス手法の基本からセカンドライフの利用までを視野に入れ、1ヶ月の講座を通じて支援を行った。教育カリキュラムは、ネットビジネスの初歩からホームページ作成、セキュリティ、セカンドライフの利用に至る広範囲な内容を網羅したカリキュラムを作成し、同内容に対応したテキストを開発した。</p> <p>③今後の活用</p> <p>当校の生涯学習へ導入し、他教育講座のモデルとして継続的な発展を図る。 また他専門学校へのモデル提案を通じて教育プログラムの拡大を検討する。</p>			

④次年度以降における課題・展開

単元ごとでは消化不良があった反面、もっと専門的に突っ込んだ内容を希望する意見もあった。今回は20日間の講座だが、基本・応用のレベル分け、専門カリキュラムごとに講座を分科するなども考えられる。また、講座開始時に具体的な起業プランを持った受講生と持たない受講生が混在している。カリキュラムの進行や受講生のモチベーションの維持からもクラス分けが望ましい。パソコン操作の習熟でも大きく差があり、ホームページ作成実習の進度に支障をきたした。操作の部分は別途カリキュラムの用意をすることが望ましい。

3. 事業の実施に関する項目

①カリキュラムの開発

事業運営のために「実施委員会」を設置しカリキュラムの開発を行った。教材は主教材として新規に開発したものと、平成17年度文部科学省委託事業で開発した教材を再編集し活用したものを、合わせて2冊を作成した。

②受講生の募集と選考

<受講生募集・選考>

受講者の募集は、募集パンフ、ポスターを作成し、紙媒体の広告掲載や専用のホームページ等で広く行い、また講座内容の理解を深めるために説明会を開催した。応募者に対しては、面接による選抜を行った。

- ・第1期募集 平成19年12月3日(月)～平成19年12月19日(水)
- ・第2期募集 平成19年12月27日(木)～平成20年1月10日(木)
- ・定員:20名
- ・講座説明会 第1回:12月3日(月) 第2回:12月8日(土)
- ・第3回:12月15日(土) 第4回:1月8日(火) ※各1時間の開催
- ・第1期募集面接選考 12月22日(土)・15日(火)
- ・第2期募集面接選考 1月12日(土)・15日(火)
- ・面接官4名(2グループ)、個人面接10分
- ・選考結果 応募者32名から20名を選考した。

<募集への反応>

募集の結果、第1期募集で応募者数が定員に達したため、第2期募集と第2期面接選考を中止した。応募総数は32名で、募集対象世代の本講座に対する関心の高さが感じられる。

③実証講座

<受講生数>

20名

<受講生の属性>

男 15人 女 5人 平均年齢 57歳

<講座スケジュール>

- ・期間:平成20年1月23日(水)～平成20年2月20日(水)
- ・時間:9:30～6:10
- ・場所:103研修室(宮城県仙台市青葉区花京院1-3-1)

<カリキュラム>

- 1) 起業するために
- 2) ネットビジネスー入門編
 - ① ネットビジネス(インターネットビジネス)業界の現状とネットショップ
 - ② ビジネス戦略と目標設定
 - ③ 事例研究:成功例・失敗例
- 3) 演習1 ビジネスモデルの策定-1
- 4) インターネットとホームページの基礎
 - ① パソコンとインターネットの基礎知識
 - ② ホームページ作成実習
- 5) ネットビジネスー基礎編
 - ① ホームページ作りの基本
 - ② 法律知識
 - ③ 接客と運営体制
 - ④ ネット決済と物流の基本
 - ⑤ 集客方法
 - ⑥ ショッピングモールの利用
- 6) セカンドライフの基礎
- 7) ネットビジネスー応用編
- 8) 演習2 ビジネスモデルの策定-2

<業界人講演>

全5回実施

実際に独立開業し、ネットショップを経営している方々等の講演を行った。

<受講者の反応>

講義では専門用語を極力排除して、平易に説明することを心がけたが、全般的に「わかりやすい」との評価を得た。

④その他

事業全体を通して受講生が相互に助け合い、起業へのモチベーションを高く維持できるように意識したが、講座終了後、自主的に同窓会を結成し、定期的に会合を行うなど、受講生全体に起業に向けた機運が高まっている。